

レニングラード・カウボーイズ、モーゼに会う (1994)

LENINGRAD COWBOYS MEET MOSES

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 フィンランド
色彩 Color
時間 95分
初公開日 1994/07/23
公開情報 シネセゾン＝パルコ

【解説】
カウリスマキは85分以上の映画を撮るとワケが分かんなくなるのか、この95分は実に耐え難く、永遠にも思えた。今度の彼らの魂はエラく暗く、メキシコを後にした連中は、NYへ、更に大西洋をボートで渡ってフランスを転々、そしてドイツに入り、チェコからポーランド、果ては生まれ故郷の極北のツンドラ地帯へと舞い戻るのだが、いくらなんでも落ち着きがない。にも関わらず、映画はテンポというものを逸し、結局突っ伏して動かない。前作のラストで消えた、あの極悪非道マネージャー、ウラジミール大佐（'95年に急逝したM・ペロンパー）が突如現われ、“モーゼの生まれ変わり”宣言。聖書にあるような巡礼の旅をマジに繰り広げるんだから参るよな。ナンセンスが度を越して全く笑えない、狂気のオフ・ビートぶりではあります。

【クレジット】

監督	アキ・カウリスマキ	Aki Kaurismaki
製作	アキ・カウリスマキ	Aki Kaurismaki
原案	サッケ・ヤロベンパー	
脚本	アキ・カウリスマキ	Aki Kaurismaki
撮影	ティモ・サルミネン	Timo Salminen
音楽	マウリ・スメン	Mauri Sumen
出演	マッティ・ペロンパー	Matti Pellonpaa
	アンドレ・ウィルム	Andre Wilms
	ザ・レニングラード・カウボーイズ	The Leningrad Cowboys